

**千葉大学 共用機器センター
高度特定専門員募集要項**

公 募 内 容	募集職名	高度特定専門員（常勤）
	所属	共用機器センター
	募集人数	1名
	募集要件	① 大学における研究支援・技術支援に強い意欲があること。 ② 原則として、自然科学（理工系、情報系、医学・生命科学系）の大学院修士課程相当以上の学位を有していること。 ③ 化学・物質科学系の研究機器の利用および管理経験があり、それらの装置に関する相当の技術・知識を有すること。 ④ ③で挙げた研究機器に関する利用支援（講習、依頼測定など）の経験がある、またはその意欲があること。 ⑤ 業務に必要なパソコンスキル（Word、Excel、Power Point）、文書作成等の事務処理能力を有すること。
	担当業務	1) 共用機器センターにおける研究機器の管理 ・ 共用機器センターが管理する複数の共用研究機器における管理・統括業務 ・ 同機器の利用者（学生、教職員および学外からの利用者）に対する講習の企画運営・技術的指導 ・ 同機器における専門的依頼測定業務（試料を受託して測定・結果報告）、活用提案および高度な研究支援 2) 学内コアファシリティの運用支援 ・ 千葉大学内のコアファシリティ（全学共用機器）のうち、自身の担当／専門に近い機器における管理業務の支援 ・ 同機器の利用者に対する講習・指導の支援 ・ 千葉大学研究設備活用システム（CURIAS）の管理支援 3) 専門技術の向上と継承 ・ 自身が担当する機器に関連する技術の研鑽（外部講習の受講等） ・ 同技術を学内の技術職員等に継承・普及させる業務（講習会等の開催）
待 遇 ・ 所 属 等	採用時期	6月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）
	給与等	年俸制（学歴・職歴を考慮し、本学の特定雇用職員給与規程に基づき決定） 参考（常勤の場合） 約680万円 高度特定専門員（特任助教・特任研究員相当、35歳モデル）
	勤務時間※	原則8時30分～17時15分（1日当たり7時間45分勤務） （同意のうえ、専門業務型裁量労働制を適用） （短時間勤務適用者の場合、勤務日数や勤務時間は応相談）
	休日※	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日
	休暇等※	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	福利厚生	文部科学省共済組合・厚生年金・雇用保険・労災保険に加入 （短時間勤務適用者の場合、週の勤務時間等により異なる）
	任期	当初任期：採用日～令和8年3月31日まで （以後、毎年度更新により最長令和11年3月31日までを原則とします。）
	所属等	共用機器センター

	その他 ・毎年度、業務の進捗状況等の確認・評価を実施します。 ・能力等に応じて昇任の可能性あります。
--	--

※ 勤務時間・休日・休暇等にかかる詳細は千葉大学特定雇用職員就業規則（以下のURL）参照
<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/print/print110000035.htm>

提出書類	①履歴書（本学所定様式を以下よりダウンロードしてご作成ください） http://www.chiba-u.ac.jp/general/recruit/recruit_staff/staff/index.html 事務系・図書系・技術系職員採用情報＞Recruit 職員採用試験情報 採用内定者向け提出書類様式等＞履歴書 ※職員採用様式 ②業務実績の要約 ③共用機器センターの高度特定専門員として活動を行うにあたっての抱負等 ※提出書類は全てについて電子媒体（MS Wordファイル（もしくはExcelファイル）及びPDFファイルの2つのファイル形式）により提出すること。 ※②～③については様式任意とする。 ※書類審査通過後の面接において、プレゼンテーション(抱負、特筆すべき業績、業務に関わる将来展望など)をお願いすることがあります。
提出締切日	2025年5月12日(月) 締切後、2週間程度で書類選考の結果をご連絡する予定です。 書類選考通過以降の選考の日程は適宜ご相談させていただきます。
書類提出先・ 問合せ先	千葉大学 研究推進部研究推進課総括係 (Mail : bec2156@office.chiba-u.jp) (Tel : 043-290-2156)
留意事項	①応募書類は、本選考以外には使用しません。 選考後は責任をもって破棄します。 ②選考過程で面接（対面又はオンライン）を実施します（面接に伴う交通費等の費用の支給はありません）。 ③経験・能力が同等であれば、女性、外国人（日本国籍を有しない者）を積極的に採用します。